

2025年2月14日

報道関係各位

新型コロナウイルス感染症に対する次世代 mRNA ワクチン(レプリコン) 「コスタイベ®筋注用」の市販直後調査 第 4 回中間報告

わたしたち製薬企業には、新しい医薬品やワクチンが承認された場合、販売開始から 6 ヵ月間、適正使用情報の伝達を徹底し、加えて副作用や副反応の発生状況を速やかに把握し必要な安全対策を実行することで、未知または重篤な副作用(副反応)等による被害を最小限にすることを目的とした市販直後調査が義務付けられています。

Meiji Seika ファルマは、10月1日より定期接種(B類)になったコスタイベ®筋注用の市販直後調査を実施しています。市販直後調査等の活動を通して収集した副反応を「市販直後調査 第 4 回中間報告(販売開始から 4 ヵ月間)」としてまとめましたので、以下の通りご報告します。

1. 市販直後調査の概要

製品名:コスタイベ®筋注用

効能・効果: SARS-CoV-2 による感染症の予防

調査実施期間: 2024 年 9 月 30 日 (販売開始日) ~2025 年 3 月 29 日

集計期間: 販売開始後4ヵ月間

2. 副反応収集状况

本剤販売開始日から4ヵ月間に収集した有害事象のうち本剤との因果関係を否定できない副反応は365例1067件(うち死亡3例)であった(表1)。そのうち重篤な副反応は8例10件で、いずれも電子化された添付文書の使用上の注意から予測できない未知の副反応であった。使用成績調査の進捗に伴い、収集件数が増加している。

表 1. 副反応件数集計表(集計期間:2024 年 9 月 30 日~2025 年 1 月 29 日)

器官別大分類	副反応名 (MedDRA/J 基本語)	重篤	非重篤	合計
胃腸障害	悪心	0	15	15
	下痢	0	13	13
	* 歯痛	0	2	2
	軟便	0	1	1
	* 白色便	0	1	1
	腹痛	0	5	5



器官別大分類	副反応名 (MedDRA/J 基本語)	重篤	非重篤	合計
	腹部不快感	0	3	3
	嘔吐	0	4	4
一般・全身障害および投与部位の状態	悪寒	0	53	53
	異常感	0	2	2
	*胸痛	0	3	3
	倦怠感	0	116	116
	*口渇	0	1	1
	*死亡	1	0	1
	注射部位そう痒感	0	3	3
	注射部位硬結	0	25	25
	注射部位紅斑	0	24	24
	注射部位腫脹	0	38	38
	*注射部位内出血	0	1	1
	*注射部位熱感	0	3	3
	注射部位疼痛	0	299	299
	発熱	0	194	194
	*疼痛	0	1	1
感染症および寄生虫症	*誤嚥性肺炎	3	0	3
	*口腔ヘルペス	0	1	1
	*上咽頭炎	0	1	1
	*尿路感染	1	0	1
	*膀胱炎	0	1	1
肝胆道系障害	*肝機能異常	0	3	3
筋骨格系および結合組織障害	関節痛	0	48	48
	*筋骨格不快感	0	1	1
	筋肉痛	0	57	57
	*筋力低下	0	3	3
	背部痛	0	3	3
血液およびリンパ系障害	*リンパ節症	0	1	1
呼吸器、胸郭および縦隔障害	咳嗽	0	3	3
	*呼吸困難	0	4	4
	*呼吸不全	1	0	1
	口腔咽頭痛	0	4	4
	*口腔咽頭不快感	0	1	1



器官別大分類	副反応名 (MedDRA/J 基本語)	重篤	非重篤	合計
	*喉頭浮腫	0	1	1
	*湿性咳嗽	0	2	2
	*発声障害	0	1	1
	鼻漏	0	1	1
	*痰貯留	0	1	1
耳および迷路障害	*耳鳴	0	1	1
心臓障害	*高拍出性心不全	2	0	2
	*頻脈	0	1	1
神経系障害	傾眠	0	6	6
	*睡眠不足	0	1	1
	頭痛	0	88	88
	*脳梗塞	1	0	1
	浮動性めまい	0	7	7
腎および尿路障害	* 血尿	0	1	1
代謝および栄養障害	*食欲減退	0	1	1
	* 脱水	1	0	1
皮膚および皮下組織障害	*ざ瘡	0	1	1
	そう痒症	0	1	1
	発疹	0	1	1
	*皮膚疼痛	0	1	1
	*蕁麻疹	0	1	1
臨床検査	*血圧上昇	0	1	1
	*心拍数減少	0	1	1
総計		10	1057	1067

*:「使用上の注意」から予測できない副反応 (MedDRA/J version27.1)

- 注)重篤症例として「誤嚥性肺炎」を3例、「高拍出性心不全」を2例、「死亡」「尿路感染」「呼吸不全」「脳梗塞」「脱水」を各1例(ただし「誤嚥性肺炎」及び「呼吸不全」、並びに「尿路感染」及び「脱水」はそれぞれ同一症例である。)収集した。各症例について詳細を以下に示す。1)、2)、5)以外の症例はいずれも詳細調査中である。なお、報告医師のコメントには報告いただいた表現を使用している。
- 1) 「高拍出性心不全」96 歳女性。基礎疾患等:高血圧症、慢性胃炎。既往歴、アレルギー歴、副作用歴等:なし。特別養護老人ホームの入居者。本剤接種1日後、発熱(38.3°C)を認めた。本剤接種2日後、頻呼吸、SpO2低下(88%)を認め、外来受診



した。高熱に伴い、循環血液の増加による高拍出性心不全が起きていると診断され、利尿剤が投与された。また、感染症による発熱も考慮して抗菌剤及び解熱剤が投与された。本剤接種3日後、体温(36.3°C)、SpO2(94%)と、ともに回復し、食事もとれるようになった。本剤接種7日後、以前の状態まで回復した。

- 2) 「高拍出性心不全」90歳女性。基礎疾患等:慢性心不全、狭心症、糖尿病。既往歴、アレルギー歴、副作用歴等:なし。特別養護老人ホームの入居者。本剤接種3日後、発熱(38.7°C)、頻脈(150回/分)、SpO2低下(85%)、悪寒、息切れ、喘鳴があり、外来受診。医師は発熱をきっかけに循環血液量の増加が起こったと考え、慢性心不全の増悪と診断。利尿剤と、感染症も考慮して抗菌剤及び解熱剤が投与された。本剤接種5日後、37°C台に解熱しはじめる。本剤接種14日後、本剤接種前と同じ、平熱まで解熱し、SpO2も上昇したため、回復と判断した。
- 3) 「誤嚥性肺炎」80歳男性。基礎疾患等:脳血管性認知症。既往歴:大腸癌。ワクチン副反応歴:発熱、アレルギー歴:なし。接種前体温:36.3°C。特別養護老人ホームの入居者。本剤接種当日、発熱(37.5°C)を認めた。本剤接種2日後、体温が39.4°Cまで上昇し、解熱・鎮痛薬の内服を開始した。本剤接種3日後、徐々に食事摂取量が減少し、貯痰音が出現した。本剤接種5日後、傾眠傾向、SaO288~89%、貯痰音著明になり入院し、誤嚥性肺炎の診断で抗生剤投与を開始した。その後、解熱、酸素化改善し、本剤接種13日後に抗生剤を中止した。本剤接種27日後に回復した。
- 4) 「誤嚥性肺炎」88歳男性。基礎疾患等:高血圧症、認知症。本剤接種20日後、施設入所者の方で肺炎症状が見られた。本剤接種21日後に肺炎症状悪化により他院に転院した。その後、亡くなられた(死亡日不明)。報告医師:施設の方のため、誤嚥性肺炎の発症原因は不明であり、コスタイベによるものかは何とも言えない。
- 5) 「脳梗塞」97歳女性。既往歴:心房細動、左大腿骨転子部骨折。老健施設で本剤接種。本剤接種8日後、未明に心原性脳梗塞の疑いで他院へ搬送され入院した。最新情報入手時点において入院中か退院しているかは不明である。
- 6) 「誤嚥性肺炎」、「呼吸不全」68歳女性。基礎疾患等:脳出血後遺症、症候性でんかん、高血圧症。既往歴:右視床出血。ワクチン副反応歴:発熱。アレルギー歴:なし。接種前体温:36.0°C。脳出血の後遺症で寝たきりになり、特別養護老人ホームに入所中。本剤接種1日後、発熱(38.9°C)を認め、解熱・鎮痛薬を投与した。本剤接種2日後、呼吸状態悪化、努力様呼吸、SaO2低下(88~93%)を認めた。本剤接種3日後、発熱(38.1°C)持続、顔面紅潮、努力様呼吸、無呼吸があり、脈圧弱く触診にて88mmHg、SaO2低下(88%)を示し、呼吸状態悪化のため入院した。誤嚥性肺炎の診断で抗生剤投与を開始し、徐々に解熱したため、本剤接種9日後に抗生剤投与を中止した。本剤接種20日後に回復し、退院した。
- 7) 「尿路感染」、「脱水」70 歳男性。本剤接種 25 日後、尿の出血、倦怠感、食欲低下が見られた。本剤接種 26 日後、食事がとれず、脱水と尿路感染症により施設から他院に転院した。その後、亡くなられた(死亡日不明)。

報告医師:施設の方のため、尿路感染症の発症原因は不明であり、コスタイベによるものかは何とも言えない。



8) 「死亡」71 歳女性。基礎疾患等:なし。既往歴:慢性心不全、大動脈弁閉鎖不全症、 高血圧症。アレルギー歴:蕁麻疹。接種 21 日後に死亡。死因及び死亡に至る経緯等の情報は不明。

報告医師:死因や死亡に至る経緯を把握できないが、接種後何かあれば連絡するよう被接種者に伝えていたものの、副反応の報告等の連絡はなかったこと、及び被接種者の家族から電話を受けた際に、定期通院による治療に対する感謝と亡くなったことのみ話されたことから、コスタイベとの因果関係は無いと考えている。

今後も市販直後調査をはじめとした安全性に関する情報は、速やかにメディアの皆様へ 報告させていただきます。

以上